

# 消費税の5%への減税とインボイス制度中止！ 中小企業支援とセットで最低賃金一律時給1500円を！ 8時間働けば当たり前の暮らしができる政治の実現を！



組合旗や横断幕を前に、「11・3県民大集会」に結集した、労働組合、各種団体・個人の皆さん

(11月3日県庁前広場)

今年の一月三日は日本国憲法が公布されて七六年となる日でもあります。(施行日は翌年一九四七年五月三日)物価が高騰し、年金は削られ、生活金繕りにも困っている」これは「コロナで収入が激減し、資本家何でも相談会」に寄せられている声です。憲法を無視し、自助を押し付けてきた政治への不信の表れでもあります。

今年の一月三日は日本国憲法が公布されて七六年となる日でもあります。(施行日は翌年一九四七年五月三日)物価が高騰し、年金は削られ、生活金繕りにも困っている」これは「コロナで収入が激減し、資本家何でも相談会」に寄せられている声です。憲法を無視し、自助を押し付けてきた政治への不信の表れでもあります。

## インボイス制度への危惧や

## 芸備線廃止には反対の声も

要請事項は七項目に及びましたが、とりわけ

インボイス(適格請求書)制度については「全国市長会としても特にシルバーセンター会員の負担にならないよう政府に要請していると聞いています、また「JR西日本の芸備線の廃止には反対、「連絡会」には全議員が参加している」(安芸太田市議会議長)などの声もありました。

要請内容は、建交労の「高齢者事業団」のキャラバン行動の際の要請内容である「高齢者事業団との業務委託について、毎年の最低賃金引き上げを見越した契約額にすること」についてです。

この間支部と「事業団」のねばり強い取り組みの結果、三原市各発注課も「業務委託の金額について、契約段階で改善する課も増えてきています。岡田文一委員長も「引き続き取り組みます」と強調しています。

建交労三原支部は、一月七日の尾三地域労連の三原市と三原市議会への「自治体キャラバン行動」に参加、その際に「大運動広島県実行委員会」の七項目要請に加えて、支部と「高齢者事業団」の要請も行いました。

要請内容は、建交労の「高齢者キャラバン行動」の際の要請内容である「高齢者事業団との業務委託について、毎年の最低賃金引き上げを見越した契約額にすること」についてです。

## コロナで生活苦が顕在化！

労働組合や医療団体、平和団体、業者団体などで結成している「軍事費を削って、くらしと福祉の充実を」国民大運動広島県実行委員会は、「最低賃金の五〇〇円への引き上げ」、「医療の拡充」や「インボイス制度の中止・延期」、「日本政府は核兵器禁止条約の署名・批准を!」、「八時間働けば当たり前」などを求めて、一月七日～八日を中心、県内23の各自治体や議会への要請・懇談の行動本部や三原支部からも参加しました。

一月三日(祝日)の午前中「軍事費を削って、くらしと福祉の充実を」国民大運動広島県実行委員会の主催で、広島県前広場で「守れ！国民のくらし・いのち・平和」県民大集会が開催され、労働組合や民主団体から270人が参加しました。

## 三原支部としての要請も行いました

電話で「陽性でした」の連絡が入り、その後保健所の担当者から「発症日は、検査した日の二日前です」という連絡が入りました。

「ホテル療養にしますか？自宅療養しますか？」の聞き取りがあり、自宅療養を選択した◆熱は最高でも37度2分だった。風邪薬を四日分もらつたのを飲み終わるころには容態はかなり改善してきたと感じた。しかし、どこで感染したのか、原因を調べても、「食堂か？」(しかし、一緒に人は感染していない)

「バスか電車か」「コンビニか」「スーパー」などと尋ねて、密室でない限り、どこで感染するかわからぬのがコロナである◆熱も高くはないが、決め手がない。言うなれば、「ワクチン接種」を四回行っていたことも幸いしたのかも知れないし、「個人差」でもあるのかも知れない。しかし、コロナに二度罹る人もいる。正確な情報と知識を身につけ、注意するしかないと思う(M)

# クスノキ通信

全日本建設交運一般労働組合広島県本部  
〒730-0853  
広島市中区堀町一丁目二十九-三〇三  
TEL (082) 113-5130HO  
FAX (082) 113-51052  
e-mail ctg303.hiroshima@orange.plala.or.jp



三原市へのキャラバン行動で、要請行動する要請団 (11月7日)

徒然草

とうとう新型コロナの陽性者となってしまった。感染力の強い「オミクロン株」に感染したようである。咳が止まらず、鼻水も出るので、「これは風邪に間違いない」と思って、馴染みの医院に行つたところ、案の定「一応念のためコロナの検査をしますのでこちらに来てください」とビニールで仕切られた隔離室に呼ばれて唾液を採取して調べるPCR検査を受けて、「風邪薬を受け取つて帰った◆翌日の夕方、「医院」の医師より電話で「陽性でした」の連絡が入り、その後保健所の担当者から「発症日は、検査した日の二日前です」という連絡が入りました。



ダンプキャラバンで要請書を渡す  
小林豊数委員長（10月3日）

小林委員長は、県本部の執行部同士腹を割つて話し合  
う場もつくろうと呼びかけ、来年の県本  
部春闘討論集会開催前にも、その場を設  
けることを提案し確  
認しました。  
一味違う、県本部  
執行委員会になるこ  
とを期待します。

## 割って、話し合ひはじまる場を 執行部の団結を勝ち取るために腹を

一月二二日（月）の午後、先月の県本部大会後最初の県本部執行委員会を県本部事務所で開催しました。新委員長の小林豊数さんが、会議の冒頭決意表明を込めて挨拶、「二年の間に、組合員拡大を前進させて、後進に引き継ぎたい」と述べ、ダンプ支部や労職支部の組織の現状にも触れ、「組織拡大を前進させるためにも、専従体制も思い切つて複数体制にする必要がある」と強調しました。また福山地域支部が現状のままでは「二年後には解散する」ことについて小林委員長は「大変ショックに思つていて」と述べ、「県本部だけでなく、中央本部にも加わつてもいい、組織拡大を進めたい」と表明しました。

## 組織拡大を前進させし、 後進に引き継ぎたい 県本部大会後、最初の県本部執行委員会で小林委員長が決意表明

一月二二日（月）の午後、先月の県本部大会後最初の県本部執行委員会を県本部事務所で開催しました。

新委員長の小林豊数さんが、会議の冒頭決意表明を込めて挨拶、「二年の間に、組合員拡大を前進させて、後進に引き継ぎたい」と述べ、ダンプ支部や労職支部の組織の現状にも触れ、「組織拡大を前進させるためにも、専従体制も思い切つて複数体制にする必要がある」と強調しました。また福山地域支部が現状のままでは「二年後には解散する」ことについて小林委員長は「大変ショックに思つていて」と述べ、「県本部だけでなく、中央本部にも加わつてもいい、組織拡大を進めたい」と表明しました。

—2023年春闘スローガン（案）

## 賃金闘争の推進で物価高騰を乗り越えよう

## いまこそ建交労の総力を発揮しよう



こんな時、まかせて安心！充実の補償内容!!

西日本自動車共済協同組合にご連絡ください

連絡先 建交労広島県本部 (082-235-3050)

を実現する春闘にしなければなりません。全労連の黒沢事務局長は建交労の集会で「最低賃金や年金の引き上げを求める『社会的な賃金闘争』と、ストライキを背景にした職場での闘争を強めよう」と呼びかけ。

## 今後の組合日程など

一一・二六 建交労中央春闘討論集会  
(～二七日伊豆長岡)

一一・二六 ダンプ支部合同役員会

一一・一 リストラ・不当解雇NO! 労働争議の勝利・解決総行動

一一・五 三原支部・事業団月例集会

一一・九 広島県春闘共闘結成総会

一一・一 二八 仕事納め（組合業務終了の日）

一一・一 五 仕事始め

一一・一 六 県労連・ヒロシマ労連旗びふき（ガーデン・パレス）

一一・一 七 新春宣伝行動（各駅頭で）

一一・一 九 成人の日

一一・二 七 建交労中央執行委員会

一一・二 八 建交労第24回中央委員会

一一・二 九 全国ダンプ部会総会

一一・三 一 三原支部月例集会

一一・三 五 広島県本部春闘討論集会

一一・三 〇 建交労中央執行委員会（～二二日）

※県本部の「クスノキ通信」は毎月一回発行しています。各支部や職場でのホットな話題や取り組みなど、身近な話題を、ファックスや「メール」でお寄せください。メールとファックスは以下の通りです。

f a x ○八一―一三五一〇五一  
ctg303.hiroshima@orange.plata.or.jp